



耐久高等学校

マンスリータイムズ 2007 4月号

〒643-0004
有田郡湯浅町湯浅1985
和歌山県立耐久高等学校
TEL 0737-62-4148
FAX 0737-62-2251

希望を胸に新入生入学 4月9日(月)

満開の桜と色とりどりの芝桜が咲き誇るこの日、午後1時30分から入学式が挙行され、237名が入学を許可された。本年度着任した山崎正互校長が、本校建学の「自学自労」の精神を取り上げ、学ぶ価値、学ぶ喜びに気付くこと。そして、耐久の名は幾久しく学び続けるといふ意が由来であると説き、これからの高校生活で大切なことは「目標や志を立てること」「平凡なことを徹底すること(凡事徹底これ非凡なり)」「自分の価値に気付き、鍛錬し高めること。また、他人の価値に気付くこと」であると述べた。そして、新入生を代表して揚戸悠次君が元気に宣誓し、来賓の三角治PTA会長からは「命を大切にすること」「目標を見つけ目標に向かって努力すること」「ひとりで悩まず、友人や先生に相談すること」などが述べられた。また、来賓として3名のPTA副会長にも出席していただき、祝福していただいた。



なお、在校生の始業式や新任式はこの日の午前中に行った。

先輩が新入生を祝福 4月10日(火)

前日の入学式に続いて、この日は対面式を行い、2年生と3年生の471名が新入生を祝福・激励した。在校生を代表して生徒会長の西川紗知さんが挨拶をし、新入生を代表して若木ふうかさんがお礼のことばを述べた。



その後、新入生には図書館オリエンテーション、校内案内、クラス写真撮影、新入生歓迎クラブ紹介などの行事が行われた。

3年進路講演会 4月25日(水)

午後、3年生の生徒と保護者を対象に恒例の進路講演会を実施した。会場を 進学講演会、医療系専門学校、専門学校(医療系以外)、就職・公務員の4つに分け、生徒や保護者がそれぞれ自分の進路に応じた内容の会場で講演を聞いた。

国際交流プログラム説明会 4月27日(金)

本校は早くから国際理解教育に取り組んでおり、留学生の派遣・受入は二十数年に及び、現在、アメリカ、ニュージーランド、中国の学校と姉妹校提携をしている。毎年この時期に希望者を対象に本校の国際交流プログラムについて説明会を実施しており、本年度はこの日、放課後情報教室で実施した。主な内容は「本校の国際理解教育」「留学の種類」「留学の留意点」「姉妹校交流プログラムの内容」等である。



参加した生徒の中には中学時代に短期留学を経験したり、ホームステイのホストを経験したりしている人もおり、国際交流が進展している印象を持った。

入学者選抜合格発表の一コマから

例年、中庭で合格者番号を掲示していたが、本年度から玄関西側の濱口梧陵像前に掲示することになった。



3月20日(火)

5月の主な行事予定

8・9 球技大会
16(水) 前期人権LHR
23(水) クラブ壮行会
28(月)～ 教育実習開始